

**慶 應 義 塾 大 学 試 験 問 題 (三 田)**

平成 25 年 1 月 24 日 ( 木 ) 1 時限施行		学部	学科・専攻	年 組
担当者名	別所 俊一郎 君	学籍番号		
科目名	[ 経 ] 財政論 b	氏 名		

以下のすべてに答えなさい。 行数制限を守り、出題順に回答すること。

1. 以下の記述が適切かどうか判定し、不適切なときにはその理由を書き、適切な記述に修正しなさい (各 3 行,  $4 \times 10 = 40$  点).

- (1) ヘイグ=サイモンズの所得の定義では、所得は消費に等しい。
- (2) 法人実在説に基づくと、法人所得税を課す根拠はない。
- (3) 現在の消費と将来の消費のみから効用を得る個人に課税することを考える。割引現在価値でみて同額の税収を得るとき、利子所得税のほうが労働所得税よりも失われる厚生は小さい。
- (4) 土地保有税が資本化するのとは、土地の供給の価格弾力性が無限大だからである。
- (5) 現在の日本の公的年金制度では、自営業者は第 3 号被保険者となる。
- (6) 受け取る保険金が運用成績によって変動する可能性があるのは確定拠出年金である。
- (7) 現在の日本の公的医療保険制度では、自営業者は多くが協会けんぽに加入している。
- (8) サマリア人のジレンマは、生活保護におけるモラルハザードを説明できるモデルである。
- (9) SNA ベースでみた日本の一般政府のグロスの債務残高は、2012 年度末で GDP 比 200% を超えるときがあるが、GDP 比ではイタリアよりも少ない。
- (10) ドーマー条件とは、財政収支が均衡しているときに、経済成長率が公債の利率よりも大きければ財政は持続可能であること、をいう。

2. 生活保護と「貧困の罍 (福祉の罍)」について以下の問いに答えなさい。 (8 + 7 = 15 点)

- (1) 横軸に余暇、縦軸に消費 (=所得) をとった図を用いて、貧困の罍とはなにか、説明しなさい。
- (2) 「サマリア人のジレンマ」も別の意味で「貧困の罍」と考えられる。どういうことか、説明しなさい。

3. 人口構造と各世代の現役のときの賃金率が下表のとおりであるとし、賦課方式の公的年金が運営されているとします。現役時代に 1 人 5 万円支払う仕組みのとき、また、引退時代に 1 人 20 万円受け取る仕組みのとき、世代 2 と世代 3 の公的年金の支払いと受取りを求め、その比率を求めなさい。また、世代の損得が変化する理由について説明しなさい。(15 点)

時点	世代 1	世代 2	世代 3	世代 4	現役/引退	賃金率
2000 年	引退	現役			4 人	30 万円
2050 年		引退	現役		2 人	30 万円
2100 年			引退	現役	4 人	30 万円

4. リカード・バローの公債の中立命題とはなにか、命題の内容を述べ、数式あるいはグラフを用いて説明しなさい。また、中立命題が成立しない状況を 2 つあげ、成り立たない理由を説明しなさい。(15 点)

持 込	持ち込み不可	試 験 時 間 60 分	答 案 別 紙 A4
			メ モ 用 紙 要